

地域再生計画

1 地域再生計画の名称

阿久比町地方創生推進計画

2 地域再生計画の作成主体の名称

愛知県知多郡阿久比町

3 地域再生計画の区域

愛知県知多郡阿久比町の全域

4 地域再生計画の目標

近年の本町は、全国的に出生率の低下などによる少子化が進行し、総人口が減少を続ける中、大規模宅地開発による宅地分譲（陽なたの丘）により子育て世代を中心に人口が増加した。しかし、平成 31 年 3 月の 28,786 人をピークに減少しており、住民基本台帳によると令和 7 年 10 月には 27,951 人まで緩やかに減少している。町独自推計による人口の将来展望によると、令和 42 年には総人口が約 24,000 人まで減少となる見込みである。

年齢 3 区分別の人口動態をみると、年少人口（0～14 歳）は令和 2 年の 4,876 人をピークに減少し、令和 7 年には 4,142 人となる一方、老年人口（65 歳以上）は令和 2 年の 7,423 人から令和 7 年には 7,654 人と緩やかに増加しており、少子高齢化がさらに進むことが想定されている。また、生産年齢人口（15～64 歳）も緩やかな減少傾向にあり、令和 7 年には 16,155 人となっている。

自然動態をみると、出生数は、ピーク時の平成 23 年から平成 30 年までは 300 人前後で推移したが、令和 6 年には 146 人まで減少している。その一方で、死亡数は令和 6 年には 333 人と増加の一途をたどっており、出生者数から死亡者数を差し引いた自然増減は▲187 人（自然減）となっている。

社会動態をみると、平成 22 年以降は、大規模宅地開発による宅地分譲（陽なたの丘）が始まったことが要因し、転入数が際立って多くなり、転入者が転出者を上回る社会増が続きましたが、宅地分譲が落ち着いた令和元年からは社会減の傾向が強

くなり、令和6年には▲57人の社会減となっている。このように、人口の減少は、継続する死亡数の増加に対する出生数の減少（自然減）や、転出者の増加（社会減）等が原因と考えられる。

今後も人口減少や少子高齢化が進むことで、地域における担い手不足やそれに伴う地域産業の衰退、さらには地域コミュニティの衰退等、住民生活への様々な影響が懸念される。

これらの課題に対応するため、結婚のきっかけづくりや妊娠・出産・子育てに対する経済的負担や精神的不安を解消するため、切れ目のない支援の充実を図り、結婚・妊娠・出産・子育ての希望がかなう、若者や女性にも選ばれるまちづくりを進め、自然増につなげる。また、産業振興と新たな企業立地・企業誘致などにより、質が高く安定した雇用の場の確保、まちの魅力向上を図り、移住・定住につながる環境づくりと「住みやすく・暮らしやすいまち」の積極的な情報発信の推進による社会増を目指すとともに、地域コミュニティの活性化や周辺市町村との広域連携により、誰もがいつまでも元気に、安全で安心して暮らせるまちづくり等を通じて、社会減に歯止めをかける。

なお、これらに取り組むに当たっては、次の事項を本計画期間における基本目標として掲げ、目標の達成を図る。

- ・基本目標1 安定した雇用を創出する
- ・基本目標2 新しい人の流れをつくる
- ・基本目標3 結婚・妊娠・出産・子育ての希望をかなえる
- ・基本目標4 時代に合った地域づくり、安全・安心な暮らしを守る

【数値目標】

5-2の ①に掲げ る事業	K P I	現状値 (計画開始時点)	目標値 (令和12年度)	達成に寄与する 地方版総合戦略 の基本目標
ア	町内事業所の従業者数	10,272人	11,300人	基本目標1
イ	社会動態(転入・転出)	▲57人 (社会減:転出超過)	0人以上 (社会増:転入増加)	基本目標2
ウ	地域における子育ての 環境や支援の満足度	72%	80%	基本目標3
エ	住み続けたいと思う住 民の率	76.5%	80.0%	基本目標4

5 地域再生を図るために行う事業

5-1 全体の概要

5-2のとおり。

5-2 第5章の特別の措置を適用して行う事業

- まち・ひと・しごと創生寄附活用事業に関連する寄附を行った法人に対する
特例(内閣府):【A2007】

① 事業の名称

阿久比町地方創生推進事業

- ア 安定した雇用を創出する事業
- イ 新しい人の流れをつくる事業
- ウ 結婚・妊娠・出産・子育ての希望をかなえる事業
- エ 時代に合った地域づくり、安全・安心な暮らしを守る事業

② 事業の内容

- ア 安定した雇用を創出する事業

産業振興と新たな企業立地・企業誘致、農業の成長産業化などに努め、
地域経済を活性化し、安定した雇用の創出を図る事業

【具体的な事業】

- ・企業立地/企業誘致の促進

- ・ 6次産業化/魅力ある農業の実現
- ・ 農業経営の安定化/担い手育成確保
- ・ 商工会、金融機関など関係機関と連携した創業支援、経営支援 等

イ 新しい人の流れをつくる事業

交通立地条件とともに、「住みやすく・暮らしやすいまち」としての魅力を発信し、移住・定住につながる環境づくりと人が訪れ、交流する新しい人の流れをつくる事業

【具体的な事業】

- ・ 観光資源の発掘・観光振興/観光協会・民間事業者と連携したにぎわい創出
- ・ 移住・定住の促進/シティプロモーションの推進
- ・ 空き家の適正管理・利活用の促進
- ・ まちのブランディング戦略の推進
- ・ スポーツ村を活用したにぎわいと交流の拠点づくり/官民連携の推進
- ・ まちの中心市街地活性化 等

ウ 結婚・妊娠・出産・子育ての希望をかなえる事業

子育てしやすい環境を整備し、結婚・妊娠・出産・子育ての希望がかなうまちづくりを推進し、若者や女性にも選ばれるよう、本町の特色をPRする事業

【具体的な事業】

- ・ 近隣自治体などと連携した出会いの場等創出する婚活応援
- ・ 不妊治療・不育症治療助成
- ・ 保育にかかる経済的負担の軽減
- ・ 関係機関と連携・協力した子育て相談体制の充実
- ・ 安全・安心な子どもの居場所づくり
- ・ 多様化する保育ニーズ・子育てニーズへの対応
- ・ 国際化社会・情報化社会への対応
- ・ 地域ぐるみの学校支援 等

エ 時代に合った地域づくり、安全・安心な暮らしを守る事業

住民、関係機関・民間事業者など地域の様々なステークホルダーとの

に連携より、安全・安心な地域づくりや地域コミュニティの活性化に取り組み、誰もがいつまでも元気に、安全で安心して暮らせるまちづくりを推進する事業

【具体的な事業】

- ・コミュニティ活動の活性化支援
- ・地域の防災・減災力の強化/防災設備の整備・充実
- ・ゼロカーボンシティの実現・暮らしやすい住環境
- ・いきいきと暮らせる高齢社会の実現
- ・健康づくりの推進・環境整備
- ・ふるさと納税を活用したプロモーションの推進
- ・手続きのオンライン化による利便性の向上 等

※なお、詳細は阿久比町地方創生総合戦略のとおり

③ 事業の実施状況に関する客観的な指標（重要業績評価指標（KPI））

4の【数値目標】に同じ。

④ 寄附の金額の目安

69,000千円（令和8年度～令和12年度累計）

⑤ 事業の評価の方法（PDCAサイクル）

毎年度5月頃に外部有識者による効果検証を行い、翌年度以降の取組方針を決定する。検証後速やかに本町公式WEBサイト上で公表する。

⑥ 事業実施期間

令和8年4月1日から令和13年3月31日まで

6 計画期間

令和8年4月1日から令和13年3月31日まで